

令和7年4月22日（火） 14時00分～
豊田市役所南庁舎5階 南52会議室

**令和7年度第1回豊田市ラリーをいかしたまちづくり実行委員会
次 第**

1 会長あいさつ

2 委員紹介 P. 1

3 議題

① 令和6年度実績報告及び決算について P. 2

② 令和7年度事業計画及び予算について P. 1 3

③ 豊田市ラリーをいかしたまちづくり実行委員会規約について P. 2 1

4 その他

令和7年度豊田市ラリーをいかしたまちづくり実行委員会委員名簿

役 名	職 氏 名	
会 長	豊田市長	太田 稔彦
副会長	豊田商工会議所 会頭	三宅 英臣
委 員	豊田市商業連合協同組合 代表理事	伊藤 正人 (R6.5.21 交代)
〃	豊田市区長会 推薦	田村 重幸 (R6.5.13 交代)
〃	豊田市中心市街地まちなか宣伝会議 議長	河木 照雄
〃	豊田ホテル旅館組合 組合長	宮澤 清人
〃	一般社団法人ツーリズムとよた 事務局長	斎藤 靖
〃	公益財団法人豊田市国際交流協会 理事長	佐伯 英恵
〃	トヨタ自動車株式会社 総務部 渉外室 第1グループ グループ長	花光 博之 (R7.4.1 交代)
〃	日本労働組合総連合会愛知県連合会 豊田地域協議会代表	大橋 一之
〃	ひまわりネットワーク株式会社 代表取締役社長	堀井 敦
監事	豊田信用金庫 理事長	藤嶋 伸一郎
〃	あいち豊田農業協同組合 代表理事専務	早川 信

※R7.4.1 現在

豊田市ラリーをいかしたまちづくり実行委員会 令和6年度実績報告書

＜令和6年度事業の方向性＞

目的：WRCの開催機運の醸成、モータースポーツをいかした地域活性化

【ラリー競技を通じて、産業の振興・山村地域の振興・交通安全の推進につなげ、地域活性化を図る】

- ①「ラリージャパン 2024」の認知度を高める。
- ②昨年度の知識や経験を最大限活用し、ラリーをいかした市内盛り上げを実施する。
- ③ラリーが地域の誇りであるという想いにつながる取組・PRを実施する。

1 ラリー競技の開催

以下の4つのラリー競技を開催した。

内容	主体	時期
(1) 豊田しもやまラリー		
	主催：モンテカルロオートスポーツクラブ（MASC） 運営主体：しもやまラリー実行委員会 後援：豊田市 会場：豊田市下山地区 来場者数：650人	R6.5.19
(2) シロキヤラリー in INABU		
	競技：チームシロキヤ イベント主催：NPO法人稲武まちづくり協議会 会場：主催豊田市稲武地区 来場者数：750人	R6.10.13
(3) フォーラムエイト・ラリージャパン2024		
	主催：豊田市、TMSC、M.O.S.C.O. 運営主体：ラリージャパン2024実行委員会 会場：愛知県（豊田市、岡崎市、新城市、設楽町） 岐阜県（恵那市、中津川市） 来場者数：543,800人（内訳：有料観客席103,400人、イベント会場101,800人、沿道応援338,600人） 経済波及効果：156億円（※別紙①あり） メディア露出価値（広告掲載換算）：約126億円	R6.11.21 ～24
(4) TGRラリーチャレンジ in 豊田		
	主催：チームゼスト 運営主体：TGRラリーチャレンジ in 豊田イベント実行委員会 会場：豊田市中心市街地、下山地区 来場者数：15,000人	R6.12.1

2 ラリーをいかしたまちづくり

4つのラリー競技開催に合わせて、産業の振興・山村地域の振興・交通安全の推進に資する事業を実施した。

内容	主体	時期
(1) 産業の振興		
① 豊田市駅周辺におけるおもてなし事業 (※別紙②あり) ・ まちなかおもてなしイベント「ENJOY! RALLY モーターフェスタ 2024」を実施 ・ イルミネーションの実施 ・ リエゾン区間での市民応援	市	R6.11.21 ~24
② 観戦ツアーの企画・販売 ・ WRC を契機とした山村地域への宿泊誘導、消費の拡大、地域観光 PR を図るため、地域の事業者と連携し、宿泊付き観戦プランを造成 【参加者数】 113 人 【利用室数】 54 室 【利用施設】 宿泊：旭高原元気村、愛知県旭高原自然の家、梅屋、 カントリーレストラン溪流荘、平畑温泉寿楽荘、 三河高原キャンプ村、腰掛山荘、リバーサイドキャンプ腰掛、 かじか苑、バンガロー村ふる里、豊田市総合野外センター 観戦会場：旭高原元気村、香恋の館、三河湖観光センター、豊スタ	ツーリズムとよた 旅館組合	R6.7~
		
(2) 山村地域の振興		
① 開催地域（旭・稲武・下山）におけるおもてなし事業 ・ 「ラリージャパン 2024」観戦エリアのある旭、稲武、下山地区において、地域を主体に各種盛り上げを実施。 【内容】リエゾン運営・応援、観戦エリアでの飲食・物販出店等のおもてなし事業、パブリックビューイング、ラリーカー展示、グッズ販売、応援グッズ・観光パンフ等の配布 など ・ 「豊田しもやまラリー」「シロキヤラリー」においても、各地域でおもてなし事業を実施。	ラリー旭 実行委員会 NPO 法人 稲武まち づくり協 議会 しもやま ラリー実 行委員会	R6.7~
		

② 山村地域観光施設整備事業 ・WRC 開催を契機に、三河湖観光センターの再整備や旭高原元気村の修繕及び水回り環境の整備	市	R6.11
③ グレーチング固定・コース清掃 ・ラリーカーが道路横断側溝を通る際の、グレーチングの跳ね上がりを防止するための修繕を実施。 実施場所：市道下山黒坂和合ほか（和合町ほか）	市	R6.5～
④ 地域の特色をいかしたグッズ等の作成 ・地元工芸を活用したトロフィーの制作、地域産材を活用した応援グッズの作成	ラリージャパン実行委員会	R6.4～
（３）交通安全の推進		
① ラリー教室 ・ラリーの楽しさや魅力を知ってもらうほか、交通安全の推進を図るため、ラリードライバーによるラリー講義や、ラリーカーの模擬走行等を実施。全 10 回、13 校の小中学生に対して実施（内市内：駒場小、井上小）	ラリージャパン実行委員会	R6.9～10
② ラリードライバーによる安全運転啓発 運転前のストレッチ動画 ・「豊田市わがまちアスリート」であるラリードライバーたちが安全運転に役立つ運転前のストレッチを実演する動画「やってみよう！ラリードライバーと安全運転ストレッチ」を制作。 市公式 YouTube チャンネルから視聴可能 https://www.youtube.com/watch?v=V5oPmNZc9JU	市	R6.11

③交通安全講習 ・ラリードライバーによる安全運転講習を実施。ラリーコードライバーである梅本まどか氏を招き、二輪車の事故防止について呼びかけた。 	豊田市交通安全市民会議	R6.9.29
④グッドドライバー・レッスン ・高齢ドライバーを対象とした運転教室を開催 内 容：ドライビングレッスン、サポカーレッスン、シュミレーターレッスンなど 	NPO 法人グッドドライバー・レッスン市	R6.11.28
(4) その他		
① ボランティアの参加 ・市民ボランティア（スポーツボランティアとよた）、企業ボランティア等、多様な人々が活躍できる機会を創出し、安全安心な競技運営、イベントの盛り上げ等を実施。 競技ボランティア（オフィシャル） 709 名が参加（延べ 1,082 名） 各市町ボランティア 豊田市：延べ 360 名 岡崎市：延べ 143 名 設楽町：延べ 53 名 恵那市：延べ 480 名 中津川市：延べ 39 名  ② ENJOY! Rally ファミリーパーク ・豊田スタジアム西側に隣接する千石公園で家族が楽しめる「ENJOY! Rally ファミリーパーク」を設置。 	ラリージャパン実行委員会 ラリージャパン実行委員会	R6.7～ R6.11.22～23

3 ラリージャパン 2024 開催に向けた機運醸成

「フォーラムエイト・ラリージャパン 2024」の開催に向けて、PR 等を実施した。

内容	主体	時期
(1) ポスター 各種ポスターを市内各地に配布・掲示		ラリージ ヤパン実 行委員会 まちなか 宣伝会議 R6.4～
(2) パンフレット・チラシ等 - コモスクエアフロアガイド掲載 (豊田市で行われる4つのラリーのPR) - チラシを中日新聞に折り込み - 各種イベント、交流館等でチラシ配布 - 大会写真を使用したPRパネル展示 - 商工会議所の会報掲載 など		豊田市ラ リーをい かしたま ちづくり 実行委員 会 商工会議 所 R6.4～
(3) PR 動画 - ラリージャパン 2024PR 動画 (30 秒、60 秒) - ラリージャパン 2023 ダイジェスト動画 (15 秒、30 秒、90 秒、180 秒)	 ▶動画活用 ①東口まちなか広場 ②コモ・スクエア エントランスモニター広告 ③市役所南庁舎2階 ④各種イベント出展時 など	ラリージ ヤパン実 行委員会 R6.4～

(4) ホームページ

(ラリージャパン公式 HP)

- ・全体像がわかりやすい&ライト層の取り込みを目的に改修。
- ・ラリーのルールやチーム&選手の紹介
- ・よくある質問の充実
- ・各市の盛り上げ、観光紹介
- ・ラリージャパン 2024 の楽しみ方の紹介
- ・リエゾンの楽しみ方

(豊田市公式 HP)

- ・ラリージャパン特設ページの充実
ラリーをいかしたまちづくり
ラリー用語集
FIA 世界ラリー選手権 (WRC) とは



ラリー
ジャパン実
行委員会

R6.4~

市

R6.4~

(5) ひまわりネットワーク

- ・Weekly Pick Up 全2回(11月、12月)



- ・とよたNOW 全2回(7月、11月)



市
ひまわり
ネットワ
ーク

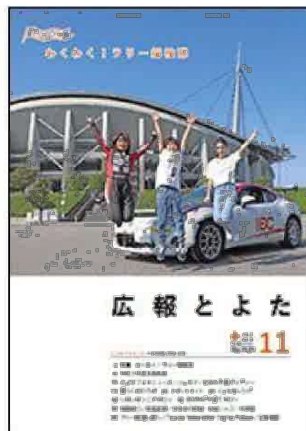
R6.5~

(6) 広報とよた

- ・ 8月号にラリージャパン 2024 チケット情報等を特集号で掲載
- ・ 11月号にラリージャパン 2024 及びラリーをいかしたまちづくりの取組について特集号で掲載

市

R6.8～
11



(7) SNS

- ・ WRC、全日本ラリー、ラリーチャレンジの見どころや結果情報を投稿。ラリージャパンとしての活動やラリー情報を発信。
- ・ X・Instagram・Facebook
- ・ 毎週月曜日に Instagram 投稿
- ・ 「プレゼントキャンペーン」を不定期で開催
- ・ 「チケット情報はこちら」を定期的に配信（7月下旬頃から）
- ・ ラリーアテンダントを活用したグッズ等の紹介
- ・ 観戦エリアの楽しみ方や観戦の仕方 など

ラリージ
ャパン実
行委員会

R6.4～



(8) 啓発グッズ

- ・ ノベルティロゴステッカーの配布
- ・ チラシ等のフライヤーの配布 など

ラリージ
ャパン実
行委員会

R6.4～



(9) 屋外広告 ・ 参考館壁面ラッピング ・ 愛知環状鉄道ラッピング ・ 豊田市駅東側デッキ看板、横断幕 ・ デザインマンホール蓋 ・ 街路灯フラッグ ・ コモ・スクエア前の支柱装飾 など 	豊田市ラリーをいかしたまちづくり実行委員会	R6.5～
(10) WE LOVE とよた号 ・ TOYOTA GAZOO Racing ラリーチャレンジ in 豊田にて、商工会議所ラリーチームとして、オリジナル車両「WE LOVE とよた号」で出場。 	豊田商工会議所	R6.12.1
(11) イベント ①豊田おいでんまつり ・ ラリーカーパレードの実施 ・ ドライバーのステージ登壇によるPR ・ チラシやノベルティの配布 など ②とよた産業フェスタ ・ デモラン ・ ラリー車両展示 ・ ラリージャパン 2024 オフィシャルグッズ販売 ・ ラリージャパン応援旗作成、モーターeスポーツ体験会 など ③とよた PR 大使派遣 ・ 各種ラリー関連イベントで PR 大使を派遣 	豊田市ラリーをいかしたまちづくり実行委員会 商工会議所	① R6.7.28 ② R6.10.5～6

(12) とよたの工がオになる市民活動ラリー		
・市民活動団体が活動する様々な時期・場所で、ラリーに関する啓発物の掲示やラリーに関連した活動を行ってもらい、その活動に参加した人にラリーを身近に感じ、興味を持ってもらう取組を実施。 参画団体：309 団体	市	R6.7～
		
(13) 交流館での PR		
・ラリージャパン開催に向けた機運醸成、ラリー競技をいかした地域活性化のため、ラリージャパンに関連した掲示物等を来館者へ配布・掲示。（ポスター、のぼり旗、チラシ等）	市 交流館	R6.7～
(14) eスポーツを活用したプロモーション		
・とよた産業フェスタ及びTGRラリーチャレンジ in 豊田にて、モータースポーツゲームを活用したラリージャパンのPRを実施	豊田市ラ リーをい かしたま ちづくり 実行委員 会	R6.10.5 ～6 R6.12.1
		
(15) 豊田市博物館 ラリージャパン 2024 開催記念展		
・FIA 世界ラリー選手権フォーラムエイト・ラリージャパン 2024 の開催を記念した展示を豊田市博物館で実施	豊田市ラ リーをい かしたま ちづくり 実行委員 会	R6.10.12 ～ R7.1.13
		

豊田市ラリーをいかしたまちづくり実行委員会 令和6年度収支決算書

収入の部

(単位：円)

項目	概要	予算額	決算額	増減額	備考
負担金	豊田市負担金	40,200,000	40,010,020	-189,980	
雑収入		500,000	520,209	20,209	愛知環状鉄道ラッピング協力金（岡崎市）500 ふるさと納税返礼品代（DVD）20
収入合計		40,700,000	40,530,229	-169,771	

支出の部

(単位：円)

項目	概要	予算額	決算額	増減額	備考
1 プロモーション等経費	(1) P R（雑誌記事掲載、屋外広告等）	9,790,000	7,667,442	-2,122,558	参合館壁面ラッピング、WE LOVE とよた号協賛、南庁舎2階壁面ラッピング、愛知環状鉄道ラッピング、中日新聞折込、PRグッズ（缶バッジ、ハンカチ等）
	(2) イベント出展等	8,010,000	11,706,529	3,696,529	eスポーツ、マンホール、おいでんまつり、産業フェスタ、ラリー教室、博物館ラリー展示、ファミリーパーク
	(3) その他P R費	1,500,000	1,408,728	-91,272	市民活動ラリー法被制作、草刈文字
2 ラリーをいかした市内盛り上げ等経費	(1) 山村地域の機運醸成、地域活性化	15,000,000	14,351,351	-648,649	旭、稲武、下山地区
	(2) 豊田市駅前等装飾・リエゾン応援	4,000,000	5,028,760	1,028,760	豊田市駅前装飾、手旗作成
	(3) その他盛り上げ経費	1,500,000	0	-1,500,000	
3 その他経費	(1) 事務費等	900,000	367,419	-532,581	振込手数料、事務用品
支出合計		40,700,000	40,530,229	-169,771	

令和7年4月15日

豊田市ラリーをいかしたまちづくり実行委員会長 様

会計監査結果について

豊田市ラリーをいかしたまちづくり実行委員会規約第6条第3項の規定に基づき、令和6年度決算書及び関係帳簿等の監査の結果、正確、適正に行われていたことを報告します。

豊田市ラリーをいかしたまちづくり実行委員会

監 事

藤 嶋 伸 一 郎



監 事

早 川 信



豊田市ラリーをいかしたまちづくり実行委員会 令和7年度事業計画

＜令和7年度事業の方向性＞

目的：WRCの開催機運の醸成、モータースポーツをいかした地域活性化

【ラリー競技を通じて、産業の振興・山村地域の振興・交通安全の推進につなげ、地域活性化を図る】

- ①「ラリージャパン 2025」の認知度を高める。
- ②今までの知識や経験を最大限活用し、ラリーをいかした市内盛り上げを実施する。
- ③ラリーが地域の誇りであるという想いにつながる取組・PRを実施する。

1 ラリー競技の開催

以下の3つのラリー競技を開催する。

内容	主体	時期
(1) 豊田しもやまラリー		
	主催：モンテカルロオートスポーツクラブ（MASC） 運営主体：しもやまラリー実行委員会 後援：豊田市 会場：豊田市下山地区	R7.5.25
(2) フォーラムエイト・ラリージャパン2025		
	主催：豊田市、TMSC、M.O.S.C.O. 運営主体：ラリージャパン 2025 実行委員会 会場：愛知県（豊田市、岡崎市、新城市、設楽町） 岐阜県（恵那市、中津川市）	R7.11.6 ～9
(3) TGRラリーチャレンジ in 豊田		
	主催：チームゼスト 運営主体：TGRラリーチャレンジ in 豊田イベント実行委員会 会場：豊田市中心市街地、下山地区	R7.11.29 ～30

2 ラリーをいかしたまちづくり

3つのラリー競技開催に合わせて、産業の振興・山村地域の振興・交通安全の推進に資する事業を実施する。

内容	主体	時期
(1) 産業の振興		
①豊田市駅周辺におけるおもてなし事業 ・まちなかおもてなしイベント ・イルミネーションの実施 ・リエゾン区間での市民応援	市	R7.11～
②観戦ツアーの企画・販売 ・WRC を契機とした山村地域への宿泊誘導、消費の拡大、地域観光 PR を図るため、地域の事業者と連携し、宿泊付き観戦プランを造成	ツーリズムとよた豊田ホテル旅館組合	R7.7～
③地方ラリーの開催支援 ・豊田しもやまラリーの開催支援、JMRC 中部ラリーセミナーの開催	市	R7.5～
④大都市圏におけるラリージャパンの開催 P R ・大都市圏における大会概要発表、大都市圏におけるファンミーティングの開催	ラリージャパン実行委員会	R7.7～
⑤メディア媒体や SNS を活用した本市の魅力発信 ・SNS を活用したジャストタイムな情報発信、観戦エリア周辺の観光情報の発信	ラリージャパン実行委員会市	R7.11～
⑥ラリー競技の魅力発信 ・ラリー教室の開催、ラリー関連講座の開催	豊田市ラリーをいかしたまちづくり実行委員会市	R7.9～
⑦ラリー関連イベントの開催 ・e スポーツ体験会の実施、公共施設（博物館など）を活用した展示	豊田市ラリーをいかしたまちづくり実行委員会市	R7.5～
⑧市民や企業を巻き込んだ取組の推進 ・ホストタウンパートナーの参加呼び掛け、ラリー気運醸成プロジェクトの実施	ラリージャパン実行委員会商工会議所	R7.5～

⑨ラリー競技開催に合わせた関連イベントの実施 ・モーターフェスタの開催、パブリックビューイングの実施、シティドレッシング	市	R7.11～
⑩自然、歴史、文化などをいかした観光交流の推進 ・誘客プロモーションの実施、ラリーツーリズムの推進	市 ツーリズムとよた	R7.5～
(2) 山村地域の振興		
①地域実行委員会による盛り上げ・おもてなし事業の展開 ・おもてなしマルシェの開催、フォトコンテストの開催、トークショーの開催	ラリー旭 実行委員会 NPO 法人 稲武まち づくり協議会 しもやま ラリー 実行委員会 (仮称)小原 ラリー 実行委員会	R7.7～
②地域の特色をいかしたグッズ等の作成 ・地元工芸を活用したトロフィーの制作、地域産材を活用した応援グッズの作成	ラリージ ャパン実 行委員会	R7.4～
③競技会場周辺の環境整備と観光振興の推進 ・支障木伐採、観戦エリア周辺の施設整備、主要施設をいかした観光振興	市 ツーリズムとよた	R7.4～
④山村地域におけるラリージャパン新競技コースの検討 ・新競技コースの検討、リエゾンルートの検討	ラリージ ャパン実 行委員会 市	R6.12～
⑤市民活動団体による共働のラリー気運醸成プロジェクト ・ラリー気運醸成プロジェクトの実施	市	R7.4～
⑥ラリージャパンを契機としたボランティアの育成 ・ボランティアの育成、マーシャル登録制度の運用	ラリージ ャパン実 行委員会	R7.4～

(3) 交通安全の推進		
①ラリー教室 ・ラリーの楽しさや魅力を知ってもらうほか、交通安全の推進を図るため、わがまちアスリートのラリードрайバーによるラリー講義や、ラリーカーの模擬走行等を実施。	豊田市ラリーをいかしたまちづくり実行委員会	R7.9~10
②ラリードрайバーを活用した交通安全講習会の開催 ・交通安全講習会の開催、とまってくれてありがとう運動	豊田市交通安全市民会議	未定
③ラリー要素を取り入れた交通安全実習の開催 ・グッドドライバー・レッスン、ライダースクール	NPO 法人グッドドライバー・レッスン 豊田市交通安全市民会議	未定

3 ラリージャパン 2025 開催に向けた機運醸成

「フォーラムエイト・ラリージャパン 2025」の開催に向けて、PR 等を実施する。

内容	主体	時期
(1) ポスター		
各種ポスターを市内各地に配布・掲示	 ラリージ ャパン実 行委員会 中心市街 地まちな か宣伝会 議	R7.4～
(2) パンフレット・チラシ等		
- チラシを中日新聞に折り込み - 各種イベント、交流館等でチラシ配布 - 商工会議所の会報掲載 など	豊田市ラ リーをい かしたま ちづくり 実行委員 会 商工会議 所	R7.4～
(3) PR 動画		
- ラリージャパン 2025PR 動画 (30 秒、60 秒) - ラリージャパン 2024 ダイジェスト動画 (15 秒、30 秒、90 秒、180 秒) ①東口まちなか広場 ②コモ・スクエア エントランスモニター広告 ③市役所南庁舎 2 階 ④各種イベント出展時 など	 ラリージ ャパン実 行委員会	R7.4～
(4) ホームページ		
(ラリージャパン公式 HP) - 体感をテーマに分かりやすく情報を発信 - ラリーのルールやチーム&選手の紹介 - ラリージャパン 2025 の楽しみ方の紹介 - リエゾンの楽しみ方 など (豊田市公式 HP) - ラリージャパン特設ページの充実	ラリージ ャパン実 行委員会 市	R7.4～ R7.4～

(5) ひまわりネットワーク		
・ Weekly Pick Up 全2回(11月、12月) ・ とよた NOW 全2回(7月、11月)	市 ひまわり ネットワ ーク	R7.7～
(6) 広報とよた		
・ 8月号にラリージャパン 2025 チケット情報等を特集号で掲載 ・ 11月号にラリージャパン 2025 及びラリーをいかしたまちづくりの取組について特集号で掲載	市	R7.8～ 11
(7) SNS		
・ WRC、全日本ラリー、ラリーチャレンジの見どころや結果情報を投稿。ラリージャパンとしての活動やラリー情報を発信。 X・Instagram・Facebook ・ 毎週月曜日に Instagram 投稿 ・ プレゼントキャンペーンを不定期で開催 ・ チケット情報はこちら。を定期的に配信(7月下旬頃から) ・ モデルを活用したグッズ等の紹介 ・ 観戦エリアの楽しみ方や観戦の仕方 など	ラリージ ャパン実 行委員会	R7.4～
(8) 啓発グッズ		
・ ノベルティロゴステッカーの配布 ・ チラシ等のフライヤーの配布 など	ラリージ ャパン実 行委員会	R7.4～
(9) 屋外広告		
・ 参合館壁面ラッピング ・ 豊田市駅東側デッキ看板、横断幕 ・ デザインマンホール蓋 ・ 街路灯フラッグ ・ コモ・スクエア前の支柱装飾 など	豊田市ラ リーをい かしたま ちづくり 実行委員 会	R7.10～
(10) WE LOVE とよた号		
・ TOYOTA GAZOO Racing ラリーチャレンジ in 豊田にて、商工会議所ラリーチームとして、オリジナル車両「WE LOVE とよた号」で出場。	豊田商工 会議所	R7.11.29 ～30

(11) イベント		
①豊田おいでんまつり ・ラリーカーパレードの実施 ・ドライバーのステージ登壇によるPR ・チラシやノベルティの配布 など ②とよた産業フェスタ ・デモラン ・ラリー車両展示 ・ラリージャパン 2025 オフィシャルグッズ販売 ・ラリージャパン応援旗作成、モーターeスポーツ体験会 など ③とよた PR 大使派遣 ・各種ラリー関連イベントで PR 大使を派遣	豊田市ラリーをいかしたまちづくり実行委員会 商工会議所	① R7.7.26 ② R7.9.13 ～14
(12) とよたの工がオになる市民活動ラリー		
・市民活動団体が活動する様々な時期・場所で、ラリーに関する啓発物の掲示やラリーに関連した活動を行ってもらい、その活動に参加した人にラリーを身近に感じ、興味を持ってもらう取組を実施。	市	R7.4～
(13) 交流館での PR		
・ラリージャパン開催に向けた機運醸成、ラリー競技をいかした地域活性化のため、ラリージャパンに関連した掲示物等を来館者へ配布・掲示。 (ポスター、のぼり旗、チラシ等) ・ラリージャパン期間中に競技を観戦できるミニパブリックビューイングを実施。	市 交流館	R7.7～
(14) e スポーツを活用したプロモーション		
・とよた産業フェスタ及びTGRラリーチャレンジ in 豊田にて、モータースポーツゲームを活用したラリージャパンのPRを実施	豊田市ラリーをいかしたまちづくり実行委員会	R7.9.13 ～14 R7.11.29 ～30

豊田市ラリーをいかしたまちづくり実行委員会 令和7年度収支予算書（案）

収入の部

項目	概要	【参考】R6予算額	R7予算額	内訳	差額
負担金	豊田市負担金	40,200,000	47,200,000		7,000,000
雑収入		500,000	0		-500,000
収入合計		40,700,000	47,200,000		6,500,000

支出の部

項目	概要	予算額	予算額	内訳	差額
1 プロモーション等経費	(1) P R（雑誌記事掲載、屋外広告等）	9,790,000	16,050,000	参合館壁面ラッピング WE LOVE とよた号協賛 南庁舎2階壁面ラッピング マンホール 中日新聞折込 PRステッカー PR缶バッジ PRノベルティ PRチラシ 豊田市デイズ 愛知環状鉄道中吊り 刈アイル うちわ キーホルダー・ステッカー ポスター	6,260,000
	(2) イベント出展等	8,010,000	8,650,000	e スポーツ おいでんまつり 産業フェスタ ラリー教室	640,000
	(3) その他 P R 費	1,500,000	1,500,000		0
2 ラリーをいかした 市内盛り上げ等経費	(1) 山村地域の機運醸成、地域活性化	15,000,000	0	支所予算へ	-15,000,000
	(2) 豊田市駅前装飾・リエゾン応援等	4,000,000	14,800,000	豊田市駅前装飾 手旗作成(木製) 手旗作成 駅前ラリーPR用横断幕 相撲のぼり制作 駅前 選手フラッグ装飾	10,800,000
	(3) その他盛り上げ経費	1,500,000	5,000,000	地区盛り上げ事業	3,500,000
3 その他経費	(1) 事務費等	900,000	1,200,000		300,000
支出合計		40,700,000	47,200,000		6,500,000

豊田市ラリーをいかしたまちづくり実行委員会規約

(趣旨)

第1条 この規約は、豊田市ラリーをいかしたまちづくり実行委員会（以下、委員会）に関し、必要な事項を定めるものとする。

(目的)

第2条 委員会は「FIA世界ラリー選手権(以下、WRC)」の本市での開催の機運を醸成するとともに、その開催を契機にラリー競技等のモータースポーツをまちづくりにいかし、もって地域の活性化を図ることを目的とする。

(事業)

第3条 委員会は前条の目的を達成するために、次の事業(以下、事業)を行う。

- (1) WRCの開催機運の醸成を図るための広報活動
- (2) ラリー競技等のモータースポーツをまちづくりに活用するための調査、研究
- (3) 委員会の目的を達成するために必要な競技の誘致や開催するための支援
- (4) 前項の競技を活用し、観光や宿泊、飲食、物販等市内消費を拡大するための事業
- (5) その他委員会の目的を達成するために必要な事業

(組織)

第4条 委員会は、事業の趣旨に賛同する委員をもって組織する。

- 2 事業に関する情報共有等を行うため、委員会に参加を置くことができる。なお、参加は委員会に関する議決権を有しない。

(役員)

第5条 委員会に、次の役員を置く。

- (1) 会長 1名
- (2) 副会長 1名
- (3) 監事 2名

- 2 会長は、豊田市長をもって充てる。
- 3 副会長は、豊田商工会議所会頭をもって充てる。
- 4 監事は、委員の中から委員会の同意を得て会長が選任する。
- 5 事業の円滑な運営に資するため、委員会に部会を置くことができる。

(役員の任務)

第6条 会長は、本会を代表し、本会の会務を統轄する。

- 2 副会長は会長を補佐し、会長に事故あるとき又は欠けたときはその職務を代理する。
- 3 監事は、委員会の業務及び会計を監査する。

(任期)

第7条 役員の任期は1年とする。また、再任を妨げない。

2 補欠の役員の任期は、前任者の任期の満了するときまでとする。

(会議)

第8条 委員会は、会長が招集し、委員の過半数の出席をもって成立する。ただし、招集することが困難な場合は、書面による開催も可能とする。

2 委員が会議に出席できない場合は、その委員が指名した者の代理出席を認める。

3 委員会における議長は、会長とする。

4 議事は出席者の過半数で決し、可否同数の場合は議長が決する。なお、書面による開催の場合は、書面決議で同様に決するものとする。

(議決事項)

第9条 委員会は次の事項を審議し、決議する。

(1) 委員会規約の変更

(2) ラリーをいかしたまちづくり事業の事業計画及び予算に関すること。

(3) ラリーをいかしたまちづくり事業の事業報告及び決算に関すること。

(4) その他委員会の運営についての重要な事項に関すること。

(予算)

第10条 予算は、豊田市からの負担金（以下、負担金という。）及びその他収入をもってこれに充てることとし、負担金の算定において予算及びその内容については、毎年度に豊田市と締結する事業協定書にて定める。

2 会計年度は、豊田市と実行委員会との協定締結日から当該年度末日までとする。

3 事業協定書で定めた予算において、科目間の流用は予算の範囲内で認める。

4 会計年度において負担金に残額が生じる場合は、会計年度毎にその額を豊田市に返還するものとする。その際の返還時期、方法等は豊田市との協議による。

(事務局)

第11条 委員会の事務局は、豊田市**魅力創造**部ラリーまちづくり推進課に置く。

(委任)

第12条 この規約に定めるもののほか、委員会の運営に関し必要な事項は、会長が別に定める。

附 則

この規約は、令和3年6月15日から施行する。

この規約は、令和4年4月20日から施行する。

この規約は、令和7年4月22日から施行する。